

平成25年10月18日
北海道開発局 広報室

お 知 ら せ

件名	平成25年度第2回（通算第76回）北海道開発局入札監視委員会の審議概要について
----	---

お知らせ内容

平成25年9月24日（火）に開催された、平成25年度第2回（通算第76回）北海道開発局入札監視委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

	所属	役職名	氏名	代表電話
問合せ先	北海道開発局 工事管理課	工事契約管理官	赤間 英樹	709-2311（内5490）
	同	課長補佐	佐藤 俊也	709-2311（内5482）

平成25年度第2回（通算第76回）
北海道開発局入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成25年9月24日（火） 札幌第1合同庁舎10階共用1・2号会議室	
委員	阿座上洋吉（地域経済研究所理事長）、厚谷襄児（弁護士）、佐藤馨一（北海商科大学教授）、奈良顕子（㈲奈良建築環境設計室室長）、藤田美津夫（弁護士） （五十音順）	
審議対象期間	平成25年4月1日～平成25年6月30日	
議事	<p>1 工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告</p> <p>2 工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由並びに経緯等に関する説明及び審議</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回答	
<p>【工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名停止等の措置状況 ・低入札価格調査を拒否して指名停止となった件について、調査を拒否した理由を聞いていないのか。 ・談合情報等への対応状況 ・談合情報により入札を取りやめているが、取りやめる場合の基準はどのようになっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件については、応札率が相当低く、業者は、入札後に、この金額では厳しいと考えたのではないか。また、建築関係は民間の仕事も多く、指名停止の影響がそれほど大きくないと会社の判断があったものと推測している。 ・談合情報の具体的内容と入札状況が、合致しているかということが判断基準となる。 	
<p>【工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由並びに経緯等に関する説明及び審議】</p> <p>【一般競争入札（WTO対象外）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館視力障害センター改修13機械設備その他工事 ・一者応札となった理由について、どのように考えるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事の場合、躯体だけではなく設備関係もあり、技術者を多く配置する必要があることから利益が出にくいこと、最近は 	

・落札業者は、3回目の入札で1回目の金額から2割削っているが、どの部分の金額を削っているのか。

【一般競争入札（WTO対象外）】

・北海道開発局建設資材実勢価格調査業務
・参加者が2者であるが、本業務を履行できるのはこの2者だけか。

【公募型競争入札方式】

・トンネル定期点検業務
・トンネルの点検方法については、学問的にも技術的にもある程度確立したのがあると思われる。

点検方法についても技術提案に委ねて業者に任せるといったことなのか。または、過去の事故なども鑑みて点検の着目点について発注上の指図があるのか。

【簡易公募型プロポーザル方式】

・広域応援計画検討業務
(特に意見等はなし)

【一般競争入札（WTO対象）】（物品・役務等）

・凍結防止剤散布車（湿式、2.5 m³級、4×4）7台
(交換契約)
・凍結防止剤散布車を製造している業者は、どのくらいあるか。

【一般競争入札（WTO対象外）】（物品・役務等）

・回転翼航空機維持管理及び運行業務
・本業務に参加できる業者はどのくらいあるのか。

民間や市町村の建築工事も多くなってきているようで、直轄の工事に技術者を配置することが厳しい状況にあるということを経済建設協会などから聞いている。

・参加者から提出された工事費内訳書では、交換するボイラーの価格について、官積算より高かったことから、複数の業者から見積を徴集し、市中における取引状況などを勘案している点について説明を行った。

・開発建設部においても、その地域のみに適用する単価策定のために同様の業務を発注しているが、2者以外が参加しているものもある。

・点検方法については、平成14年4月に策定された『トンネル定期点検要領(案)』等に基づき行うよう指示している。

・(株)日本除雪機製作所と範多機械(株)の2者が製造している。

・北海道では朝日航洋(株)のほかに、中日本航空(株)及び北海道航空(株)が、ヘリコプターの運用を行うことができる。

3者に見積を依頼したが、提出されたのは朝日航洋(株)及び中日本航空(株)であり、応札したのは朝日航洋(株)だけであった。

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工 事 名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (靴:%)	備考
函館視力障害センター改修13機械設備 その他工事	一般競争入札方式	管	2	1	H25.6.26.	(株)青函設備工業	33,600	98.0	

【業務】

業 務 名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数 ※1	入札者数 ※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (靴:%)	備考
北海道開発局建設資材実勢価格調査業務	一般競争入札方式	土木関係コンサルタント	2	2	H25.5.14.	(一財)経済調査会	30,261	77.3	
トンネル定期点検業務	公募型競争入札方式	土木関係コンサルタント	5	5	H25.6.20.	トンネル定期点検業務 構研・応用地質 設計共同体	162,750	80.9	
広域応援計画検討業務	簡易公募型プロポーザル方式	土木関係コンサルタント	4	4	H25.5.23	(株)建設技術研究所	17,955	99.1	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

業 務 名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数 ※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (率:%)	備考
凍結防止剤散布車(湿式、2.5m ³ 級、4×4)7台(交換契約)	一般競争入札方式	物品の製造等	1	1	H25.5.8	(株)日本除雪機製作所	169,430	98.0	
回転翼航空機維持管理及び運行業務	一般競争入札方式	役務の提供等	1	1	H25.4.1	朝日航洋(株)	150,675	99.8	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。